

Unit 2 My Things

Let's Talk



テキスト p. 12~13

学習したこと

会話：
Whose bag is that?
I don't know.
Is it Scott's bag?
No, it isn't his bag.
Is it Jenny's bag?
Yes, it's her bag.

家でするアクティビティ

子どもと一緒に *Whose Bag Is That?* を歌う。各パートを交替で歌う。次に、人名の部分
を家族の名前に置きかえて、もう一度歌う。

家の中を歩きまわりながら、家族の持ち物を指さして *Whose bag is that?* と質問する。子
どもは *It's (Sayaka's) bag.* と答える。家族の持ち物について、交替で質問したり、それに
答えたりする。

もっと勉強したいとき

- ワークブック p. 11
- 生徒用 CD の 12~13



子どもができること

- 持ち物について質問する。
- 所有格を使う。
- Whose Bag Is That?* を歌う。

子どもへのメッセージ

Blank space for a message to the child.

Let's Learn



テキスト p. 14~15

学習したこと

会話： What do you have?
I have a key.

物： a key (カギ), a candy bar (チョコレートバー), a comic book (マンガ), a comb (くし), a coin (硬貨、コイン), a brush (ブラシ), a tissue (ティッシュ), a watch (腕時計)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に What Do You Have in Your Bag? のチャンツを言う。各パートを交替で言う。

子どもは通学用かばんを、保護者は自分のハンドバッグかブリーフケースをテーブルに持ってくる。交替で *What do you have?* と質問したり、*I have a (key).* と答えたりする。このレッスンおよびこれまでに習った単語を使う。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 12~13

生徒用 CD の 14~15



子どもができること

- What do you have?* と質問し、*I have a (key).* と答える。
- 学校で使う物の名前が何であるかわかる。
- What Do You Have in Your Bag? を歌う。

子どもへのメッセージ

Let's Learn More



テキスト p. 16~17

学習したこと

会話：	What does he/she have? He/She has <u>a wallet</u> .
物：	a camera (カメラ), a key chain (キーホルダー), a music player (音楽プレイヤー), a calculator (計算機、電卓), a train pass (定期券), an umbrella (かさ), a lunch box (弁当箱), a wallet (財布)
動作をあらわす表現：	Listen to music. Eat lunch. Buy a comic book. Take a picture.

家でするアクティビティ

子どもが、家族や他の子どもにかばんの中身を見せてくれるよう頼む。子どもが *What does (he) have?* と質問し、保護者は *(He) has (a key chain)*. と答える。役割を交替しながら、質問したり、それに答えたりする。このアクティビティは買い物に行ったあとにもできる。ジェスチャーゲームをして、「動作をあらわす表現」の動作を当てる。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 14~15

生徒用 CD の 16~17



子どもができること

- 個人の持ち物の名前がわかる。
- 自分のかばんの中身を言う。
- 動作をあらわす表現を言い、その動作をする。

子どもへのメッセージ



学習したこと

フォニックス： Ff (fan, five, fork)—Vv (van, vest, violin)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に F または V で始まる単語を言う練習をする。子どもと一緒に生徒用 CD を聞き、各単語の正しい発音を練習する。次に、子どもに、CD に合わせて The FV Phonics Chant のチャンツを言わせる。一緒に何度か繰り返し言ってもよい。子どもにミニストーリーの Making Music を読むことを勧める。

子どもに、フォニックスの単語を使って自分自身を題材としたストーリーを文章や絵で表現するよう促す。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 16~18, Making Music

生徒用 CD の 18~20

I did it!

子どもができること

- The FV Phonics Chant のチャンツを言う。
- F または V で始まる単語を言う。
- 保護者と一緒に Making Music を読む。

子どもへのメッセージ



テキスト p. 20~21

復習したこと

Unit 1 と Unit 2 : 会話、単語、語句

家でするアクティビティ

子どもが家の中を歩きまわりながら、学校で使う物や自分の持ち物を探す。推測ゲームをする。ある物をかばんの中に入れ、そのかばんを子どもに渡す。子どもはかばんを開けないで、中に何が入っているかを当てる。子どもが *Do you have a (comic book)?* と質問する。 *Yes, I do.* または *No, I don't.* と答える。子どもは答えを当てられるまで質問を続ける。かばんを開けて、中に入っているものを見せ、 *I have a (comic book).* と言う。役割を交替しながらゲームをする。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 19~20

生徒用 CD の 9~11, 14~16, 18~20



子どもができること

- Unit 1 と Unit 2 で習った単語を言う。
- I have* という文型を使って、学校で使う物や個人の持ち物を述べる。
- this*、*that*、*these*、*those* を使う。
- What's this/that? / What are these/those?* と質問する。
- フォニックスの文字と音を言い、ストーリーを読む。

子どもへのメッセージ